



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranel>
<http://www.nara9jyonet.com>
 43号 2020年8月2日発行



緊急事態に於いて「内閣に特別な権限を付与する規定を追加するため」に日本国憲法を改正すべきとの意見に対して、ローレンス・レパタ氏（ワシントン州弁護士）は「日本国憲法はコロナウイルスなど公衆衛生上の脅威に対抗するための十分な権限を与えている。したがって、コロナウイルス対策のために憲法を変える必要はない」と述べています。

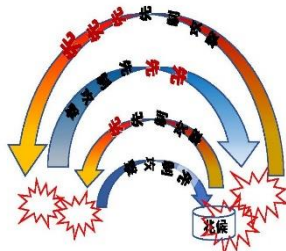
九条の会奈良県ネットワークへの2020年度の協力金をお願いします。
送付先：ゆうちょ銀行
 記号 14530 番号 27006271
 九条の会奈良県ネットワーク

防衛省は陸上配備型ミサイル防衛システム「イージス・アショア」の配備断念を発表しましたが、「過ちを正すを憚ることなかれ」の実践、と喜んではいられない。そもそもあれは日本を攻撃するミサイルを打ち落とそうとするものではない。山口に配備するのはグアム島の米軍基地に飛んで行くミサイルを、秋田に配備するのはホルルの米軍基地に飛んで行くミサイルを打ち落とすものだ。東京に飛んでくるミサイルを打ち落とすのなら発射基地は能登半島、と毎日新聞でも正しく指摘されている。日本の施政権外の米軍基地防衛は完全な憲法違反であるばかりでなく、安保条約にも触れるのではないか。

私は、今回の「イージス・アショア」配備を想定して集団的自衛権容認の閣議決定と戦争法制定をしたのだろう（もちろん、それに止まらない）と思ったが、配備断念の言葉に続いて出てきた「敵基地攻撃能力の保持」論に、続いて出てくるのは「敵が我が国を攻撃する兆候を見れば、先制防衛のため先制攻撃をする」だ。私は恐ろしくなった。恐ろしいとともに、これはナンセンスである。これこそ、潜在的仮想敵国（多分中朝）をして、愛国有理・報復有理を公然と言わしめるものだ。素直に考えたら、「なに！我が国の基地を先制攻撃するって、じゃあ先に先制攻撃だ」となるではないか。それは、先制攻撃に対する先制攻撃、それに対する先制攻撃・・・と、ミサイルに対するアンチ・ミサイル、それに対するアンチ・アンチミサイル、アンチ・アンチアンチミサイル・・・と同じで際限がないではないか。それだけじゃない。

ここまでなら言葉の遊びみたいだが、この日本政府首脳の発言は、日本に対する核先制攻撃をも合理化・正当化するものです。仮に中国か北朝鮮が日本を先制核攻撃して、日本を壊滅に近い状態にしても、「国際世論」ってやつには胸を張って自らの正当性を唱えることができるのです。国連の旧敵国条項は未だに生きているのですから、国連からは「国連全体で取り組むべきことをよくやってくれた」と褒められるかもしれない。敵基地攻撃は専守防衛の範囲内で合意、という論は1950年代からあるのだが、周辺諸国が核兵器を持った今日では甚だ危険な論です。という、「だから日本も核兵器を持つべし」論が出ているのだから、それはますます危険。敵基地攻撃能力の保有を許してはなりません。

—しゃべり場9条投稿から—



地域・分野九条の会活動交流の場—— 広陵九条の会の紹介——

世話人会中心の活動を行っています。世話人は45名。4・5年前に2名、その後、3名の方が入っていただいています。世話人会は月1回行います。30分から40分はその時々改憲をめぐる情勢について議論します。3市7町の会議の内容も伝えます。議事録を作り、その都度、世話人に配ります。世話人会は169回になりました。

街宣活動は、以前は9日行動でしたが、戦争法以降19日に行動を行っています。横断幕「若者を戦場に送らない」は知人の紹介で西陣で作成。のぼりは2本、「奈良広陵九条の会」の文字は手作りで刺繍したものです。

アピールの賛同者が1700名集まりました。全町戸別訪問をしようと月1回行動を進めてきました。国民投票において有権者過半数を集めるために、地域を決めて順番に回っています。チラシ・署名用紙を前もって配り、その後、戸別訪問し署名をお願いしています。ニュース会員が860世帯1500人程います。

九条の会ニュースの第379号に奈良市九条交流会、第381号に生駒9条の会、広陵九条の会の活動が紹介されています。

スタンディング@JR奈良駅前 奈良市九条交流会 7月5日

奈良市九条の会交流会の呼びかけで JR 奈良駅東口でスタンディングを行いました。ツイッターを見て参加した方や「#安倍改憲 NO!」「#安倍首相退陣!」を求める市民30名が参加しました。通路の両サイドに「改ざん内閣は総辞職」「私たちの願い 平和への願い それが9条」「新しい憲法の話から抜粋」「あれアカン、これも悪いの安倍政権 市民と野党の共闘で 命・暮らし・平和を守る政治に」「安倍9条改憲 NO! 憲法変えるな政治を変えよう」「アベ総理の描く憲法改正のシュミレーション」「#国民投票法改正案に反対します」「スーパーシティとは?中止を求めます」「国連広場 イザヤの壁の詩」など参加者が持ち寄り掲げてスタンディング。通行人は横断幕に書かれている内容をじっくり読みながら 写真を撮っている人もいました。配布されたチラシを立ち止まって見ている市民もいました。以前と違って私たちのスタンディングに共感してくれる人が増えてきました。6名の方がスピーチ。「第二次世界大戦の多くの犠牲の上に作られた憲法を変えては駄目!」「憲法が押し付けられたものではない」など憲法9条を守る事の

大切さ、アベ政権の嘘や改ざん、脱法や悪法などへの怒りと安倍退陣を求めるスピーチ、コロナ禍



で夜の街を攻撃する 首長の姿勢への批判など通行人に訴えました。蟻の会の皆さんは街頭での歌声は自粛のため CD による平和の歌声が広場に響きわたりました。

エコミ 2 階通路宣伝活動 広陵九条の会 7月19日

新型コロナ感染が全国的に拡大し、不安が広がっている 中ですが、広陵 9 条の会では、事前に世話人会で協議した 上で、全員がマスクを着用、行動前に手のアルコール消毒 をするなどコロナ対策をしたうえで実施することとし、今日、エコミ 2 階通路でマイク宣伝、ビラ配布、「改憲 発議に反対する全国緊急署名」を行いました。こういう中ですが 11 人が参加しました。

新たな手書きの「アピールボード」も 5 枚増えました。こちら買い物客 や通行人にあまり接近しないように気を付



けましたが、相手の方も少し引いているような感じがありました。それでもビラの受け取りが 63 枚、署名が 6 筆集まりました。やっただけのことはあったと思います。暑いまっ盛りですが 8 月 19 日も実施を計画しています。

「19の日活動」@近鉄生駒駅 生駒9条の会

いっこうに衰えを見せぬコロナ禍のなか、「憲法改悪反対・9 条まもれ!」、「核兵器のない世界を」、「アベ政治を許さない」のスタンディング宣伝を行ないました。特に直前の案内がなくても、『3 日、9 日、19 日行動』は生駒で定着したようで、今日も 24 名もの人が生駒駅コンコースいっぱい横断幕とプラカード掲げて宣伝を行いました。「3 密」を避けるため署名板を持っての訴えはせず、中央に署名用の机を設置しました。それでも足を止め進んで机まで来られ署名をしてくれる人が 8 名もいました。

やはり、コロナ対策のデタラメさや森友公文書改ざんで自殺をした赤木さんの訴えに一顧だにしない無責任な態度、国政の私物化の検察庁法改正案、河井夫妻の選挙違反逮捕と首相疑惑などなどすべてがもう「アベ政治を許さない」に集約されて行っています。



